



道建労協

Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会
〒104 東京都中央区京橋1-19-11
(日本舗道労働組合内)
電話 03 (5 6 2) 5 8 5 7
発行人 岡田秀穂
編集人 長岡晋輔

おけましておめでとーございほす

建設産業労働組合

- 懇話会 (建設産労懇)**
日本建設産業職員労働組合協議会 (日建協)
建設産業労働組合同盟 (建設同盟)
建設省職員組合 (建職組)
全国電気工事労働組合連絡会議 (全電工労連)
全国通信建設労働組合
全日本エソニアリソング産業労働組合協議会 (CEU)
鹿島建設社員組合
竹中工務店社員組合
道路建設産業労働組合協議会 (道建労協)

建設産業労働組合協議会(道建労協)は建設業に従事する労働者を組織する記のメンバーで構成する懇話会で、建設業で働く労働者の社会的、経済的地位の向上を図るため、建設業に内在する共通の問題に対し意見交換政策活動を行っており、道建労協も参加しています。

題)にメスを入れていくことが必要です。そして、産業の近代化において重要な部分を占める、労働条件は長時間労働、労働災害の問題など、非常に遅れた、厳しい状況にあります。それらを一つ一つ前進させていくことが私たちの責務であり、またそのことにより、将来の夢を描けるような現状にもっていきけるのではないのでしょうか。

私たちの行動、闘い方が、私たちがとりまく状況、あり方を決定づけるものです。いまやっている中に未来があり、私たちの現在の行動が未来につながる部環境により、一挙に今迄の低迷を脱しただけであり、産業に内在する問題は何等変化しておりません。その好況が自らの努力で築かれたごとく、また、今迄の問題がすべて解決したとの錯覚がないように、私たちはこのようなフオロウアップの時にこそ、産業の近代化(構造的問

況を呈しています。

各社は多くの企業で今期は最高立當時と大きく様変わりし、道路私たちをとりまく環境は、設

す。

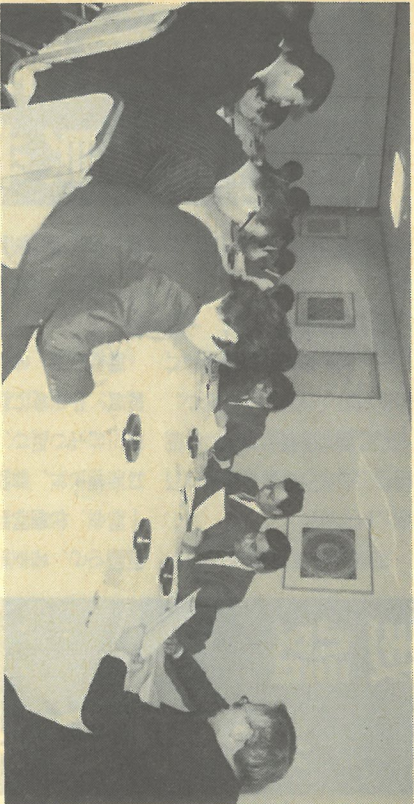
日々をおくられていると思ひます。

年度末をひかえ、大変忙しい

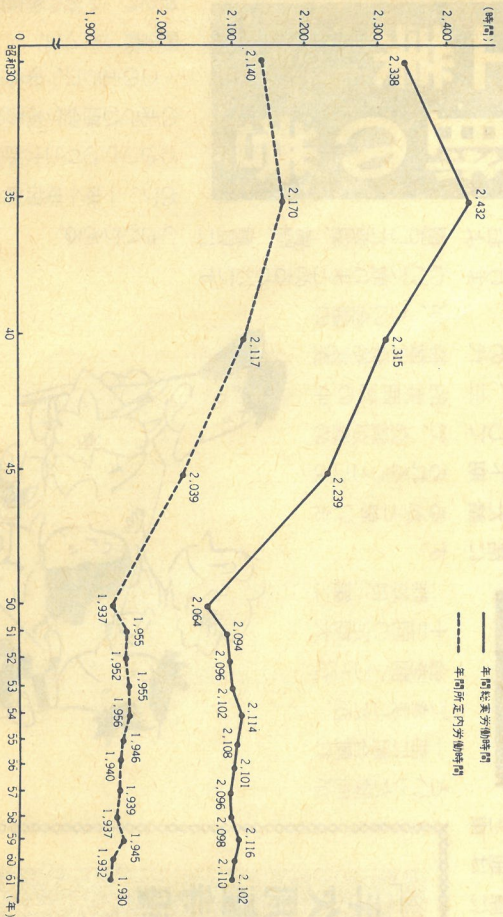
明けておめでとーござい



寺分 議長



労働者1人平均の年間実労働時間



資料出所：労働省「毎月労働力統計調査」
注1：道建労協の調査結果は、この表を参考に、
注2：標準労働時間(労働時間)を算出したものである。

道建労協では、昨年来、対一、法定労働時間の短縮と事務的対応二、労働時間の大幅な弾力化の労使による労使懇談会を開催してきました。今年度は、この懇談会対話をさらに活三、フレキシタイム制との発に、産業政策につなげていくことを目標に、昨年十二月九日、東京・京橋会館において、第三回の労使懇談会を開催しました。当日は道建労協役員、各組の企業の担当役員など二十五名が出席しました。

安西弁護士は講演後、質疑応答に移りましたが、活発な活動方針が報告・説明され、組合員の労働条件の向上を図る所存ですので、皆様に御理解を求めたいと、絶対的な御支援をお願い致します。

安全衛生について格段の



労使懇談会・労基法改正サミット開催

冬期一時金
受結結果

道建労協加盟単組の昭和六十三年冬期一時金交渉は別表の通り年間交渉の単組を除き六十二年夏および六十二年冬期の一時金を上廻り、総じて好調であり、おおむね納得の行く回答が得られたものと考えております。業界を取り巻く社会・経済情勢が企業業績にうつに作用して、いさことも事実ですが、道建労協のこれまでの地道な取り組みが少しずつ実を結びつつあるものと確信しております。また、今後の見通しについては、今後の道建関係団体の交渉の伸びはわれわれの活動にフクロの風で後進しを、するものであり、明るいものであると確信しております。八八割にむけて、基本方針にもとづき精一杯頑張りますので、組合員の皆様のご支援を重ねてお願い致します。

冬期一時金
88春闘への確かな手ごたえ

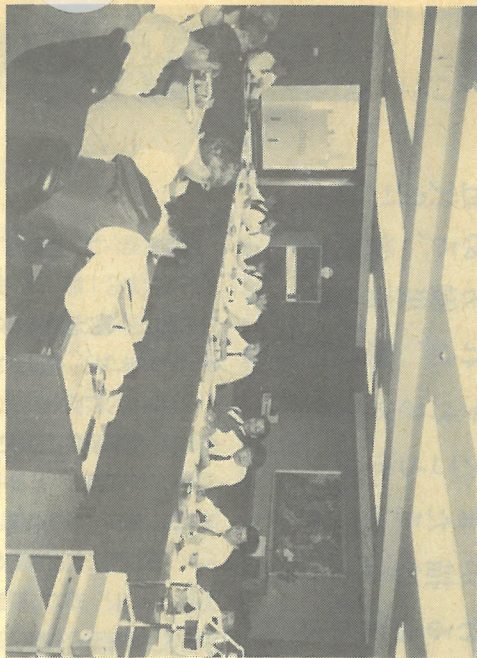
道 建 労 協 冬 期 一 時 金 結 果

62 年 度 冬 期 一 時 金				61 年 度 冬 期 一 時 金			
要 求		回 答		要 求		回 答	
単組名	組平要求額	組平年齢	要 求 内 容	回 答 内 容	組平要求額	組平年齢	要 求 内 容
東京舗装	600,000	31.0	10/26要求書提出	組平 560,000円	560,000円	30歳ポイント	備 考
全 大 有	714,255	36.9	3.277ヵ月	組平 695,000円	750,000円	35歳ポイント	
大林道路	670,600	35.2	対夏比 6%増	組平 657,900円	738,851円	541,844円	
東亜道路	年 間 1,600,000	38.0	6.3ヶ月冬830 夏770	組平 1,390,000円	対夏比4%増	502,000円	
大成道路	年間交渉	36.4	夏2.86月 冬2.69月	組平 1,415,900円 (夏に年間妥結)	冬 708,000円	冬 612,000円	
日本舗道	年間交渉	39.5		組平 1,627,000円 (夏に年間妥結)	冬 737,000円	冬 504,000円	
不動建設	年間交渉	34.3	冬期分は再交渉を検討	組平 1,627,000円	冬 903,000円	冬 743,000円	冬期仮払い
前田道路	年間交渉	34.9	本給・年功給の4.5月	30歳 P 386,000円	553,000円	386,000円	
三井道路	1,170,600	37.7		組平 806,455円+0.32月 3.1+0.32+役付	938,995円	780,991円	
	830,000		3.3ヵ月	組平 730,000円 2,903ヵ月	763,100円	636,000円	

30歳、35歳ポイントは事務・技術職

62 年 度 冬 期 一 時 金 結 果				61 年 度 冬 期 一 時 金 結 果			
組平妥結額	組平年齢	30歳ポイント	妥 結 内 容	組平妥結額	組平年齢	30歳ポイント	妥 結 内 容
550,000	31.0		組合員平均	515,000	31.5	500,000	
684,688	36.0		組平 2,963ヵ月	673,000	37.0		
650,100	35.2		対前冬比 1.8%増	632,600	34.8		
705,000	38.0		組平 2.5ヵ月	630,000	38.0		
1,583,800	36.4		年間 組平5,58ヵ月	725,000	36.2	523,000	
1,653,800	39.5		年間 組平4,555ヵ月	831,100	39.0	750,000	
760,000	34.3		年間の内夏のみ妥結	431,000	33.9	386,000	
797,609	34.9		組平3,066ヵ月+役付	795,924	35.0	700,000	
652,000	37.7		組平 2,515ヵ月	640,000	37.0		

単組
めぐり



グループ会社の労使協議会

組合員が五十二年八月二日、三井道路さんと通問と変わらぬに驚きまし、た。不動産はいわゆるセウから業界全体の向上に少いお役に立てばと思ひ、仲間入りをさせてもらつていまありますが、今後グループ会社別金体系労働条件を一覧比較した今年度の年次調査時一しました。報告調査部を中心に編集が行われ、このたび完成し、各単組に配布されました。今年度は賃金体系部分の再調査を行い、道建労協としての賃金体系系統分類をかも知れません。現在組合が最も大きな課題と考えているのは、労使協議制の充実です。変化の激しい時代に対応するには労使の協力が欠かせませんが、それに力がかかせることが、共通の目標を持つことだと思ひます。堅い話には得意の、次

不動産
建設
労組の巻

東京舗装工業
社員労組の巻

見られ、今後の教員活動に課題を残しました。このように歩みの遅い電



「年次調査時報」
ができあがりました

道建労協加盟九単組の賃金体系労働条件を一覧比較した今年度の年次調査時一しました。報告調査部を中心に編集が行われ、このたび完成し、各単組に配布されました。今年度は賃金体系部分の再調査を行い、道建労協としての賃金体系系統分類をかも知れません。現在組合が最も大きな課題と考えているのは、労使協議制の充実です。変化の激しい時代に対応するには労使の協力が欠かせませんが、それに力がかかせることが、共通の目標を持つことだと思ひます。堅い話には得意の、次

Table with 2 columns: 組合名 (Union Name) and 組合員数 (Number of Members). It lists various unions and their respective member counts.